



主権 在客 ようざん通信

第5回ケアサポートセンターようざん「秋まつり」

家族会会長 松山隆志

津軽三味線のくもり空を吹き飛ばせとばかりの力強い音色で開幕しました。

・晴れてください

10月30日(日)の天気は、1週間前も、3日前も「曇り、雨」と言う予報でした。お祭りは天気次第です。雨の降らないことを祈りつつ、準備が進められました。当日は予報どおり雲の多い日となり、午前中の準備中に雨が降り出しました。急いで建物の下に避難したり、雨の雫をよけるため敷いておいたビニールシートをテントの中に折りたたんだり、このまま降り続いたらどうしようかと全員が不安でいっぱいになっていました。

「天は我々を見放しませんでした」だめかと思うくらいの雨足でしたが、幸運にも開幕までには雨も上がり、松本梅しょう先生の津軽三味線で「秋まつり」はスタートしました。

・家族会のバザー 32,978円の売り上げ

今年から取り立て野菜の販売も加わり模擬店も味を競っての、にぎやかなお祭りになりました。家族会は例年ですと「焼きそば」等の模擬店でお祭りに参加していましたが、今年は「バザー」にチャレンジしました。皆様にご協力をお願いしたところですが、なにせ初めてでど

うなることかと、ようざんの担当の職員さんと心配していました。しかし、予想をはるかに超える品物を提供いただき、経済大学のボランティアの学生と一緒にてんやわんやで嬉しい悲鳴を上げながら値札付け行いました。

当日は並べてみたものの、今度は売れるかどうかの心配が大きくなりました。しかし、家族会、経済大学のボランティアの売り子さんの大きな声での呼び込みによって順調な売れ行きにほっとしたところです。32,978円の売り上げがありました。

この売り上げは、日頃からお世話になっています上並榎の町内会でお役に立てていただこうと考えています。

この「バザー」そして「秋まつり」の成功は、日常業務の忙しい中で職員の皆様、早い時期から全力で頑張っていたいただいた賜であると感じ感謝とお礼を申し上げます。



認知症対応型共同生活介護

グループホームようざん倉賀野



吐く息の白さに、冬の訪れを感じる季節になりましたが、皆様お変わりございませんでしょうか?体調など崩しておられませんか?グループホームようざん倉賀野では、利用者様のペースに合わせて日々楽しく・仲良くをモットーに生活しております。一人ひとり自分の時間を楽しんでいらっしゃいます。オープンして1ヶ月、利用者様から「今日はここへ行きたい(^o^)」「これが食べたい(^_^)」とのご希望にいち早く対応出来るのも職員のチームワークの良さかと自負しております。

ひとり自分の時間を楽しんでいらっしゃいます。オープンして1ヶ月、利用者様から「今日はここへ行きたい(^o^)」「これが食べたい(^_^)」とのご希望にいち早く対応出来るのも職員のチームワークの良

レクリエーションで、一番の人気はドライブです。皆さん窓の外を眺めては、「あれに乗って何処かへ行きたいねえ〜。」と話されます。「皆さん〜!ドライブへ出掛けましょう。」という声と共に一斉にファッションショーが開催されます。「これでいい?こっちの方がいいかしら?」と、とてもお洒落にきめて下さいます。全員女性という事もありとても華やかです。室内レクに関しては、体操をメインに塗り絵や製作レクを行っておりますが、これからは他事業所の慰問・イベントにも参加させて頂き、交流を深めて参りたいと思っております。生まれたての事業所ですが、皆様に支えられ、良いケアが提供出来ますよう日々勉強、そして、日々努力し成長して参りたいと思います。毎日感謝の気持ちを忘れずに新しい家族と共に笑顔溢れる事業所にして行きたいと思っております。もうすぐ一年も終わろうとしています。皆様お体に気を付けて良い年をお迎えください。(中村)



通所介護

デイサービスぽから

今年も残すところあと1ヶ月となりました。朝晩とても冷え込みますが、皆様体調はいかがですか？デイサービスぽからでは、室内の温度調節や衣類の調節をし、利用者様の健康管理に努めております。

秋も深まり、山々が色づきはじめました。利用者の方々に、秋を感じて頂きたく、天気の良い日はドライブに出掛けています。今月は「ららん藤岡」「護国神社」「少林山」の菊花展に行ってきました。菊の花にも色々な種類や色があり、香りもとても良く、皆様喜ばれていました。「きれいだねえ」「ここへ来るのは何十年ぶりだよ。懐かしい!」と



認知症対応型通所介護

スーパーデイようざん石原

いよいよ冬本番となってきました。皆様、お元気にお過ごしでしょうか？スーパーデイ石原では、利用者様も職員も毎日元気に楽しんでおります。大きな鍋で野菜たっぷりの『すいとん』をみんなで作り食べました。これは、本当に“おいしい”と大絶賛！ 11月のお誕生会では、『サツマイモの洋風きんとき茶巾しぼり』を作り、これも好評でした。

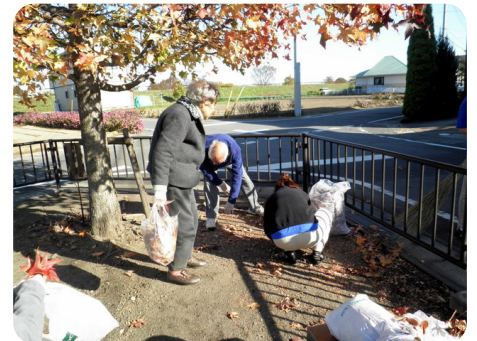
笑顔で話して下さる方もいました。

制作レクでは、クリスマスの準備をしています。お花紙で花を作り、みんなで協力してサンタクロースが完成しました。次は、お花紙を丸めてクリスマスツリーを制作中です。クリスマスが近づくとつれて、デイルームがとても賑やかになっていきます。

デイサービスぽからは開所してから7ヶ月が経ちました。徐々に利用者様も増え、皆様に楽しく一日を過ごして頂けるよう、レクリエーション等を日々考えています。これからも、明るく優しい笑顔で、職員一同頑張っていきますので、よろしくお祈りします。(藤生)

ドライブでは、少林山の菊花展・群馬の森のポスター展・絹の里へ行き楽しむことができました。

製作では、クリスマス会に向けての飾り付けや段ボールとフェルトで、みんなで手を加えて作った見事なクリスマスツリー。そして、いよいよ12月19日がようざん石原全体でのクリスマス会です。みんなで楽しい時間が過ごせるよう準備中です。(木暮)



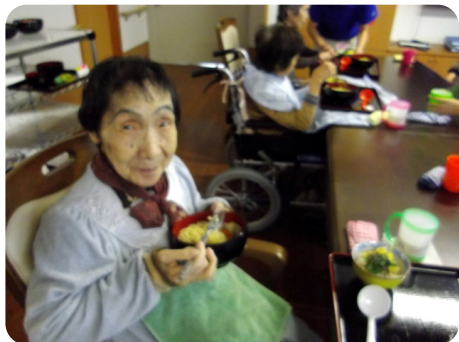
認知症対応型共同生活介護

グループホームようざん飯塚

つい先日、運動会をやったと思ったら、もう今年も残すところあと一か月ちょっと。どおりで寒くなったわけです。みなさま、お元気ですか？女性の皆様、‘食欲の秋’を満喫し過ぎていませんか？そんな、お鍋が美味しくなってきた11月からグループホームようざん飯塚の管理者をさせて頂くことになりました、佐藤 亮（あきら）です。牡羊座のO型、見た目通りのウサギジシです。ご利用者の皆様を笑わせることだけに精力を傾けているせいか、周りの職員から怒られてばかりの毎日ですが「笑うことは体にいい」をモットーに、これからも日々笑いの絶えないGHようざん飯塚にしていきたいと思っておりますので、みなさまよろしくお願いたします。さて、そんなグループホームようざん飯塚ですが、11月18日（金）に前橋・赤城方面に紅葉狩りに行って

きました。お天気に恵まれ、久々の遠出にご利用者の皆様も、行く秋を満喫されたようでした。「きれいねー」「お弁当がおいしい」などの会話が弾み、職員もリフレッシュできました。そこで記念撮影を、と、ない、しまったー、と思っていても後の祭り。みなさまもお気を付け下さい。「出かける時は、一に安全、二にカメラ」です。それでも事故なく無事に行って来られてやれやれでした。そして翌11月19日（土）のお昼は、‘WE 麺s DAY’と勝手に称して皆様と一緒にラーメンを頂きました。この日は朝から小雨の降る絶好(?)のラーメン日和。「温まるねー」「うまいねー」と、麺をすする音と笑顔が自然とこぼれる、とっても「あったまる」お昼のひと時を過ごすことができました。もうすぐ厳しい冬を迎えますが、「3E」で元気に乗り切っていきましょう。

*うがE、手洗E、笑E（佐藤）



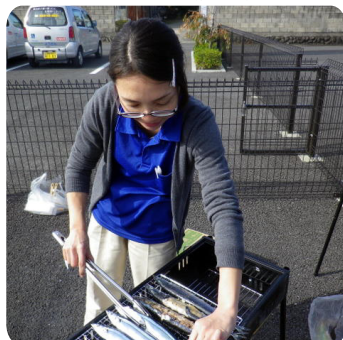
認知症対応型通所介護

スーパーデイようざん貝沢

朝夕寒冷を感じる季節となりました。最近では、来所時に冷たくなったご利用者様の手をぎゅつとにぎり、温める事から私の一日が始まります。これからますます寒くなりますので、風邪など引かぬようお気を付け下さい。

さて、我がスーパーデイようざん貝沢では秋を目一杯感じて頂こうと、季節感を重視したレクを行いました。ドライブでは紅葉や菊花展を見に出掛け、赤や黄色に彩られた山や落ち葉を見たり、大輪の菊

の花に「わあ、きれいだね。すごいね。」と、感動の声をたくさん聞く事が出来ました。また、施設内でのレクでは『秋を味わう会』と題しまして、他部署に習い、庭で秋刀魚を焼き、厨房では炊き込みご飯と里芋がたくさん入った芋煮を作りご利用者様に召し上がって頂きました。中には炭火で焼いた秋刀魚の味が懐かしかったようで、「昔はよく七輪で秋刀魚を焼いたんだよ。昔を思い出すね。とっても美味しいよ。」と、話される方もおられ、皆様大満足して下さいました。秋ならではのレクリエーションにて、ご利用者様の最高の笑顔と喜びの声を聞く事が出来、心もお腹も一杯にする事が出来て良かったです。（酒井）



小規模多機能型居宅介護

ケアサポートセンターようざん飯塚

暑い夏が続く8月にケアサポートセンターようざん飯塚が立ち上がりました。暑くて暑くて仕方がなかった日々でした。それなのにもう北風が吹く季節になってしまいました。

敬老の日にうどんを打ち、さんまが旬の時にはさんまを焼き、勤労感謝の日にはすいとんを作り、食欲の秋を満喫しました。そう、コスモドライブにも行き、日ごろ室内でしている体操やレクリエーションの成果を大運動会で思いきり発揮したりしました。

その間、施設内の制作物も季節に合わせて変化しています。朝顔からコスモス、ぶどうと変わり、今は天井一杯に紅葉が錦を織りなしてい

ます。利用者様と一緒に制作してゆく過程はとても楽しく充実したものでした。

そして制作物といえばクリスマス!ようざんの他の事業所の利用者様や近所の皆様とクリスマスツリーを作り、お持ち帰り頂こうと計画しています。ぜひぜひご参加下さい。

まだ、半年にもならないケアサポートセンターようざん飯塚ですが、一日一日、少しずつ、こうしてケアサポートセンターようざん飯塚なりの歴史を刻んでゆくのだらう事に私達なりの努力をしてゆきたいと思っています。(高橋)



認知症対応型通所介護

スーパーデイようざん

秋も深まり、本格的な冬の寒さに一步一步近づいてまいりましたが、皆様お元気にお過ごしでしょうか?

さて、10月30日はここ並榎エリアの一大イベント「秋祭り」が開催されました。雨の予報で、ご利用者も職員も当日までハラハラドキドキでしたが、なんとか無事に終える事が出来ました。ユニット対抗の歌合戦では、私たちスーパーデイは「花」「旅の夜風」の二曲を披

露しました。愛染かつらの田中絹代になりきって、医者とナース服での出演です。「こんなの着たの初めて!」「まるで婦長さんみたいね!」と皆大興奮で、歌って踊りました。

楽しかったことや嬉しかったこと、おいしかったことも忘れてしまうときもあるけれど、生きている“今”を満足できるように、職員一同、これからも利用者様と一緒に歩んでいきたいと思ひます。どうか皆様、風邪などひかないように、今年の冬も乗り切りましょう!

(橋本)



ケアサポートセンターようざん双葉

暦の上ではもう秋も終わり、菊薫る霜月。日脚も短くなり落ち葉の擦れる音と共に冬の足音が聴こえてくる今日この頃。双葉では『季節の花見ツアー』と称し、小林山の菊花展に行ってきました。上を見上げれば何処か物寂しい秋空の下一面に広がる花々、その間には利用者様の笑顔が咲き誇ります。皆さんの笑顔に勝る華はありませんね。

ここで一句『秋の華 咲いた笑顔は 唐草の 啜り交して 沈む夕焼け』突然ですがここで双葉クイズです。

『皆さんの家にも〇〇が登場する季節ですよ。〇〇が登場すると何故だかみかんが欲しくなります。温かいですよ。ねえ〜〇〇。』

さて、〇〇とはいったい何を指すでしょうか??答えは下の写真をご覧ください。

という事で、双葉にも〇〇が登場しました。〇〇を皆で囲みながらの紅葉置物作成も行っています。

室内ではグランドゴルフ大会や柿の皮むき大会、杉の子保育園の園児さんの訪れにホーム内が一気に笑顔に包まれほっこりしたひと時を送っています。そうそう、パチスロ双葉に新台入荷がありました。その名も『MILLION GOD』!!

皆さん是非打ちに来て下さいね。

今月末にはよって交流会〜秋の味覚祭り〜を石原と合同で行っていきますので是非お楽しみに。(岡田)



2011年11月27日(日)
 第26回よって交流会 みんな午前中から作って食べます。
 ようざん石原×ようざん双葉 夢のコラボが実現しました。

ようざん双葉 × ようざん石原
 秋の味覚バイキング

秋と言えば食欲の秋。旬の食材を炭火で焼き、ホッカホカのまま口の中に盛り込み、ハフッ、アチチと言いつつ口を右、左へと忙しく動かして食べるのが、秋の味覚バイキングです。お好きなものを出たてのウマサと一緒に堪能してください。

第26回よって交流会 ようざん石原×ようざん双葉 合同企画実行委員会
 027-386-9943

スーパーデイようざん栗崎

早いもので街ではクリスマスソングが流れ、上州名物の空っ風も吹き始めるころ、皆様方に置かれましてはいかがお過ごしでしょうか？
 しかしながら今年は“師走”というには寒暖の差が激しく、時には小春日和の日もあり私の中では年末という実感がまだないというのが本場の所です。寒暖の差が激しい年はインフルエンザや風邪の流行が懸念されますので、予防注射やうがい手洗い・手指の消毒などの予防をお願いいたします。基本的な事だと思いでしょが、まずは“基本を押さえること”が大切なようです。基本という意味では、私ども“スーパーデイ”は認知症対応型通所介護という名称が正式名称であるように、正に認知症に特化したデイサービスです。
 認知症という病は本当に難しい病気だな！？と改めて考えさせられます。さまざまな周辺症状にぶつかり、その症状が反作用して他の利用者様とのトラブルの原因になる事が多々あります。そのため、新規の利用者様を受け入れるたびに職員間でカンファレンスを行い壁にぶつかっては小さな糸口を探し出し、打開策を生み出すという日々が続いて

ています。

しかし実はその糸口というのは決して難しいものではなく、日々のケアの中にあり、また正に“基本のき”にあたるようなことが多いものです。たくさんの困難事例にぶつかるたびに、私達職員はたくさんの事を学び成長してきました。すべて利用者様のおかげであると、いっても過言ではありません。私達を日々成長に導いて下さる利用者様に出来るただ一つのごことは、『その方にあったより良いケアをする』ということに尽きると考えております。

そのためにも、日々のレクリエーションにも力を入れております。11月は、養護学校の文化祭・ららん藤岡の菊花展・観音山・歴史博物館などに出掛けて参りました。栗崎は慰問も充実しております。また、12月には栗崎3ユニット合同でクリスマス会を予定しております。季節感のある行事や日々のレクリエーションそして良いケアをするための人材育成、職員間での統一したケア（チームケア）、笑顔の絶えない職場…スーパーデイようざん栗崎は今後も日々のケアに邁進してまいります。最後になりましたが、3月の震災の傷跡が癒え、2012年も皆様方にとって素晴らしい1年になりますようお祈り申し上げます。（佐々木）



認知症対応型通所介護

スーパーデイようざん双葉

クリスマスのイルミネーションが街を飾り、早いもので今年も残りわずかとなってまいりました。スーパーデイようざん双葉では、今月も利用者様の季節を感じることでできる企画を考え、楽しんでいただきました。

少林山では菊花展を鑑賞し、暖かな日には外気浴として散歩をしながら、公園で元気に遊ぶ小さな子供達を笑顔で見つめ、目を細めていた利用者様方。また、クリスマスの飾りに、大きめの松ボックリでツリーを作りました。雪に見立てて白い絵の具を塗り、それぞれ選んでいた

だいたのビーズを張り付けて個性的なツリーがたくさんできました。室内で楽しめて交流の広がる、利用者様、職員参加型すごろくゲームも、ワイワイ楽しく作りました。利用者様のお誕生会では、肉まん作りをしました。肉をこねたり、皮に包んだり慣れた手つきの利用者様。蒸したてのあつあつを召し上がっていただき、心も体もぽかぽかでした。これから、日に日に寒さが増してきますが、手洗い、うがいをこまめにし、風邪には気を付け、冬の寒さも皆で楽しんでいきたいと思っています。（重田）



ケアサポートセンターようざん栗崎

初冬を感じる今日この頃ですが、皆様におきましてはいかがお過ごしでしょうか。当苑では利用者様が楽しく参加できるレクリエーションを実施しています。先月は外食ドライブとして、ラーメン（幸楽苑）・寿司（回転寿司スシロー）を食べに行くレクリエーションを計画しました。新町にあるラーメン幸楽苑に利用者様と一緒にいくと、店員さんが利用者様の為にドアを開けて笑顔で迎えてくださり心が温かくなりました。利用者様は目をキラキラ輝かせメニュー表を見て熱心に各自好きなラーメンを選んでニッコリされておりました。普段は咽込みのある利

用者様も、好きなラーメンを一度も咽こみすることなく完食された姿には驚きを感じました。

その後に行った回転ずしスシローも同様に喜んでいただきました。「美味しいわ、又 来たいね」とニッコリ話される利用者様を見て外食レクリエーションのやりがいを感じました。今後も利用者様の笑顔を見る為にスタッフ一同、更なる良質のケアを心がけて参ります。

最後となりましたが、皆様体調を崩されないよう、どうかお身体をご自愛ください。（渡丸）



居宅介護支援事業所ようざん

肺炎球菌について

少しずつ気温も下がってきており、体調を崩される方も増えてきているのではないのでしょうか。インフルエンザも大変怖い病気ではありますが、肺炎球菌によって引き起こされる色々な病気（感染症）も高齢者にとっては大変怖い病気です。今回は肺炎球菌についてお話ししたいと思います。

私たちの身の周りには、細菌やウイルスなど、目に見えない微生物が多くいます。肺炎球菌はその中のひとつです。肺炎球菌が引き起こす主な病気としては、肺炎、気管支炎などの呼吸器感染症や副鼻腔炎、中耳炎、髄膜炎、敗血症などがあります。

肺炎球菌による感染症は抗生物質などの薬の進歩と医療技術の向上により、かなり治療できるようになりましたが、1980年代から抗生物質が効きにくい耐性菌が出現し、高齢者や基礎疾患を有する方にとっては重症化しやすい傾向にあります。

日本人の死因第4位は「肺炎」です。その95%が65歳以上の高齢者です。肺炎の原因はさまざまですが、最も多いのは肺炎球菌によるもので、60歳以上の肺炎患者の約46%を占めています。

特に心臓や呼吸器に慢性疾患のある方、腎不全、肝機能障害、糖尿病のある方などでは、肺炎などの感染症にかかりやすく、病状も重くなる傾向があります。また、急速に病状が進んだ場合、抗生物質などによる治療にもかかわらず致死率が高い事が指摘されています。

肺炎になってしまうのは免疫力が低下した時で、風邪、インフルエンザから二次的に肺炎になるケースが多くみられます。まずは、風邪、インフルエンザにかからない事を心がけ、外から帰ってきた時はうがいをしたり、手を洗うなど基本的な事を行う事が大切です。また、天気の良い日は外へ出て日光を浴びたり、散歩などの適度な運動をする、入浴などにより体を清潔に保つ事も大切です。乾燥を避け、室内の湿度を50%以上にしたり、人混みはなるべく避け、マスクをする事が大切です。

この肺炎球菌によって引き起こされる病気（感染症）を予防する為、国は肺炎球菌ワクチンの接種を薦めています。肺炎球菌ワクチンは肺炎球菌以外の原因による病気（感染症）に対しては予防効果はありません。肺炎を例にとると、肺炎の原因となる微生物には各種細菌やウイルスなど、たくさんの種類があります。しかし、肺炎球菌は、その中で最も重要な位置を占めている細菌です。

肺炎球菌ワクチン接種後の副反応として、注射部位の腫れや、痛み、軽い発熱、倦怠感、筋肉痛がみられる事がありますが、日常生活に差し支える程のものではなく、1～2日でおさまります。

肺炎球菌ワクチンの接種率は65歳以上の高齢者では、まだ数パーセント程度という統計もありますが、海外などでは多くのデータがあり安全に接種できる事が確認されています。まだ接種されていない方は、一度かかりつけの病院で医師に相談されてはいかがでしょうか。（清水）

認知症対応型通所介護

スーパーデイようざん飯塚



皆さんこんにちは。朝夕少しずつ冬を感じるようになって参りました。

さて、今日もスーパーデイようざん飯塚の楽しかった思い出話をお話させていただきます。

秋の紅葉目の晴れた

日に「伊香保グリーン牧場」に行ってきました!朝から「今日はどこか行くの?」と笑顔でスタッフに尋ねる利用者様。

「今日はいい所に行きますよ!」とスタッフも笑顔で答えます。



通所介護

デイサービスようざん並榎

デイサービス並榎では、今月も行事が盛りだくさんでした。

11月だと言うのにとっても温かな日もあり、この気温をフルに活用し、少林山の菊花展や浜川公園、観音山のファミリーパークの紅葉や、時には榛名湖まで足を伸ばし紅葉を見に出かけてきました。

どんぐりが落ちてると、利用者様が「制作で使えるね」と言って沢山拾って下さいました。11月中旬にもなると段々季節が秋から冬に移り変わり、気温が急に下がり利用者さんの健康管理が大切になります。そこで、利用者様の体を少しでも温めようと「芋煮会」を行いました。利用者様には、芋煮を召し上がって頂く前に、鍋の中にはどんな具材が入っているでしょうか?鍋の絵の中に具材のカードを入れる「お鍋

行く前には体操で体を温めて、準備万端!さあ出発!!

目的地に到着するまで車中では楽しい会話が飛び交い、あっという間に到着!

まずは、皆でスタッフ手作り弁当を食べました。「青空の下で食べるご飯はおいしいねえ。」と利用者様が笑顔で話してくださいました。腹ごしらえしたあとは・・・動物と触れ合ってきました♪

羊・馬・うさぎ・・・様々な動物が私たちを出迎えてくれました。これには、利用者様もスタッフもニッコリ。「かわいいねえ!」と満面の笑顔で動物に近づいて触れる利用者様。また、園内にいる他のお客様とお話をされたり、綺麗な花を見たり・・・とても楽しい時間を過ごすことが出来ました。

「利用者様に楽しんでいただきたい」これは私たちの最大の目標です。それには、私たちスタッフも利用者様と共に「楽しい」と感じる必要があると私は感じています。これからも、共に笑顔で利用者様と楽しい時間を過ごせるよう努力してまいります。(嶋田)

ゲーム」を行い普段料理などしない方も楽しんで頂きました。

寒い季節、芋煮をみんなでフーフーしながら食べる味は格別で、みんなで美味しくいただくことが出来ました。

今月は、お誕生日を迎える方が5名いらっしゃいました。91歳になられた方もおりました。これからもデイサービスようざん並榎に通って頂きながら、ますますお元気で長生きしてほしいと願っています。

インフルエンザや風邪が流行する時期となりましたが、職員は勿論の事、利用者様にも手洗いうがいを心掛けて頂き、まん延しないように気を配っていきたいと思っています。(石川)



小規模多機能型居宅介護

ケアサポートセンターようざん石原

山の木々の葉は色づき、寒さも厳しくなって参りました。皆様、体調など崩されず、元気にお過ごしでしょうか。

ようざん石原では、深まる秋を感じて頂ける企画のひとつとして、“さつま芋ご飯”や“スイートポテト”を利用者様と一緒に作り、召し上がって頂きました。出来たての“秋の味覚”に「いい色だね」「おいしいね」と大好評でした。

また、外出企画では日頃のドライブ企画に加えて“大門屋のだるま見学”“歴史資料博物館の懐かしの映画ポスター見学”“日本絹の里の

展示見学”と活動的に実施しました。外出先へ向かう車内からは、紅葉した木々も見え、「きれいだねえ」「秋なんだねえ」などのお声も聞かれました。

12月はクリスマス会を派手に楽しく開催予定です!詳細は検討中ですが、クリスマス会に向けての飾り付け制作物には、既に取り掛かっているところです。

早いもので今年も残すところあと少しで終わりです。来年もご利用されている皆様、健康で楽しく穏やかに過ごせますよう職員一同努力して参ります!(高橋)



小規模多機能型居宅介護

ケアサポートセンターようざん貝沢

今年も残すところ一月となり、日毎に寒さも増す季節になりました。皆さん、いかがお過ごしでしょうか。また、だんだんと山々の木々も色付き秋らしくなってきました。ようざん貝沢では、『秋』と言えば『食欲の秋』ではないか?という食いの多い職員の発想により、利用者様に、『食欲の秋を満喫してもらおう』というこになりました。そこで、先日は昼食に秋刀魚・芋煮・炊き込みご飯を提供しました。「あら、珍しいおかずだね!!」「いつもより、美味しいね」などの言葉が聞か

れながら、皆様『笑顔』で召し上がっておられました。また、おやつレクとしてさつま芋の巾着を作りました。水分が多過ぎた為か、巾着にはなりませんでしたが、利用者様からは「見た目じゃなくて、味が美味しければ……」という温かいお言葉を頂き、ホッとする場面もありました。これからも、失敗をする事も多いかもしれませんが利用者様に笑顔で「美味しかった」と言って頂けるように利用者様と一緒に、楽しくおやつ作りなどをしたいと思います。だんだんと、温かい物が恋しい季節になるので来月には、『おきりこみうどん』でも作ろうかなと思います!!(新後閑)



短期入所生活介護

ショートステイようざん

日に日に風が冷たくなり、冬の足音が聞こえてくるこの頃・・・

私も早いものでショートステイでの勤務も4か月になろうとしています。日々の勤務で感じた事です。毎月行われるセブンイレブンさんの協力によるお昼レク。店内で利用者様達がお自身で召し上がるお昼ご飯を笑顔で選び、買い物をする姿はとても微笑ましいものです。店外に設けられたテーブルにてセブンイレブンさんのスタッフや買い物に来られた地域のお客様と会話されながら召し上がる昼食は格別なものでしょう。ようざん喫茶も毎月行われるレクリエーションのひとつなのですが、職員もケアワーカーではなくカフェのスタッフの様な気分になり、



小規模多機能型居宅介護

ケアサポートセンターようざん

朝晩の冷えも厳しくなり日に日に寒くなってきました。体調は崩していませんか？

さて、11月に入り、ようざんユニットでは今年も少林山の菊花展に行ってきました。たくさんの菊の花を見て、笑顔もあふれ、とても満足して頂けたようです。車の窓から見る景色も良いですが、間近で見て、触れて、普段とは一味違うドライブは格別な物でした。

また、少し早いですが、フロア内ではクリスマスの飾りつけも始まり、

だんだんと本格的な“冬”に向けて準備が進んでいます。雪だるまの貼り絵、サンタクロースの作成に一生懸命に取り組んで頂いています。クリスマスにお正月…etcこれからやってくるたくさんの楽しいイベントを考えると今からわくわくです。

これからインフルエンザも流行ってきますので、手洗い・うがい・よく食べ・よく寝て、健康で充実した毎日を過ごせるよう職員一同心がけていきたいと思います。

カレンダーも残すところ一枚となりました。良い一年の締めくくりができるよう素晴らしい師走を迎えたいものですね。(青柳)



ケアサポートセンターようざん並榎



立冬も過ぎ、紅葉も最盛期を迎えています。朝晩の冷え込みも少しずつ厳しくなり、雪の便りも聞かれる様になりました。皆様いかがお過ごしでしょうか？

さて、ようざん一大イベントの秋祭りが10月30日開催されました。あいにくの天気でしたが、松本梅しよう先生始め御家族の方々及びボランティアの方々に支えられ大盛況に終わる事が出来ました。各ユニットの利用者様の歌、職員の八木節や炭坑節は練習の成果が感じられました。

ケアサポートセンターようざん並榎の豚汁も寒さも手伝って完食となりました。来年も楽しみです。

先日は、少林山へ菊花展を見学に行ってきました。お天気にも恵まれ心も和まれたと思います。

師走もすぐそこまで来ています。皆様、風邪などひかぬ様御自愛下さい。(松下)



認知症対応型共同生活介護

グループホームようざん

段々と寒さが増す日々、皆様は体調を崩さずに元気で過ごすでしょうか。先日、利用者様と職員でインフルエンザ予防接種をして万全を期しています。

利用者様は秋にふさわしい貼り絵などの活動をされ、健やかにすごしていらっしゃいます。大きなイベントとして、秋まつりがありました。

あいにく当日小雨が降ってしまいましたが、それにもかかわらず皆様真剣な面持ちで様々な出し物を観ていらっしゃいました。グループホームとしては水戸黄門をやらせていただきましたが、皆様大きな声で楽しそうに歌われていました。利用者様と職員の熱い交流でこの寒さのりぎり、年末を利用者様と楽しくすごしたいと思います。(林)



訪問介護

訪問介護ほから



配食センターほからがオープンしてからもう少して、5ヶ月経ちます。

写真は一部のスタッフですが、スタッフ5名で調理しており、加えて配送して下さる方がいますので配食センターは合計6名で運営をしています。すべての利用者様の姿やお顔を拝見しながらお料理を作ることはできませんが、食材選びやカットのしかたなど、利用者様に食べやすいように色々と研究しながら美味しいお食事を提供できるように頑張っておりますのでよろしくお願いします。(佐藤)



23年12月 イベントカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1 前田せつ子ショー (上並榎) 南京玉す だれ (飯塚)	2	3 南京玉すだれ (双葉)
4	5 キーボード演奏 (上並榎) クリスマスツリーをつく ろう (飯塚) 前田せつ子ショー (貝沢) お化粧デー (双葉) どら焼き作り (石原)	6 アニマルセラピー (上並榎) 仲良しクラブ (双葉)	7 クリスマスツリー をつくろう (飯塚)	8 前田せつ子ショー (栗崎) アニマルセラピー (栗崎)	9 かみつけの里外出 (飯塚)	10 南京玉すだれ (上 並榎) 前田せつ子 ショー (飯塚)
11	12 前田せつ子ショー (双葉) ランチレク (貝沢) 箏演奏 (石原)	13 ギター演奏 (上並榎) むつみ会 (栗崎) 生け花デー (双葉) 芋煮会 (石原)	14 お化粧レク (上並 榎) おやつレク (飯 塚) 前田せつ子 ショー (石原)	15 オルガン演奏 (上並 榎) クリスマスツリー をつくろう (飯塚) 南京玉すだれ (栗崎) お化粧デー (双葉)	16 さわやかハーモニ カ (上並榎) おや つレク (貝沢)	17 クリスマス会&家 族会 (貝沢)
18	19 生け花デー (双葉) クリスマス会 (石 原)	20 クリスマス会 (栗 崎)	21 ギター演奏 (栗崎) ふれあいバラエ ティー (双葉)	22 クリスマス会 (貝沢)	23 クリスマス会 (上 並榎・飯塚)	24 クリスマス会 (飯 塚) 南京玉すだれ (石原) 双葉町コーラス (双葉)
25 誕生日会 (貝沢) お化粧デー (双葉)	26 ふれあいバラエ ティー (貝沢) 生 け花デー (双葉) フラダンス (石原)	27 アコーディオン サークル (栗崎)	28 南京玉すだれ (貝沢) 松本梅しょ うライブ (石原)	29 松本梅しょうライ ブ (飯塚)	30 松本梅しょう年忘 れ三味三味ライブ (栗崎) 紅白歌合戦 (上並榎) 餅つき大 会 (双葉)	31



<http://www.youzan.jp/>